

幸消防団

だより

第60号
発行 平成29年6月
川崎市幸消防団
団長 高橋 克明
題字 山田 吉三郎



団長挨拶

川崎市幸消防団

団長 高橋 克明

五月十四日、河原町グラウンドにおいて、第四十五回幸消防団ポンプ操法大会が、多数の御来賓や消防関係団体の皆様と多くの区民の皆様にご臨席いただき、盛大に開催できましたことに、心から厚く御礼申し上げます。

出場した選手の皆様におかれましては、連日連夜にわたる訓練お疲れ様でした。その選手を支えていただいた団員の皆様、また、ご家族の皆様には大変なご苦労があった事と思います。この場をお借りして、感謝申し上げます。

本年は、昨年につき第二分団が優勝し、残る分団が敢闘賞という結果となりましたが、全ての出場選手が機敏な動きで臨み、地域を守る気概をお見せすることが出来たものと自負しております。また、本大会では女性消防団員によるポンプ操法演技を披露させていただきました。訓練期間の短い中、さらには、それぞれ

の所属分団も異なる厳しい条件ではありましたが、見事な操法を見せてくれました。今後も女性消防団員のさらなる活躍に期待しています。

昨年十二月に発生した新潟県糸魚川市の大規模火災では、強風下における木造住宅密集地域火災の危険性を再認識いたしました。近い将来に大地震の発生も懸念されていますが、いっどこで火災や災害が起こるか分かりません。災害対応は地域です。「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」に基づき、区民皆様の生命や財産を守るために、消防団が中心となり、地域の安心と安全を守っていかねばなりません。

おわりに、私たち消防団員は郷土愛護の精神から、地域に密着した消防団として活動して参ります。地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。とともに、関係各位、消防団員及びご家族皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。挨拶といたします。

署長挨拶

川崎市幸消防署

署長 高橋

俊勝



第四十五回幸消防団ポンプ操法大会が、多くのご来賓のご臨席のもと、盛大に挙行されましたことに、心からお祝いとお喜びを申し上げます。

消防団の皆様方には、平素から、郷土愛護と隣保共助の精神に燃え、それぞれの職業をお持ちの傍ら、地域の防災活動に献身的なご活躍をいただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

本大会に出場されました団員の皆様方は、長期間に亘る厳しい訓練の取組みと、陰で支えてこられた各分団の皆様をはじめ、地域やご家族の皆様方に対し、心から感謝申し上げます。

日頃、培った訓練の成果を拝見し、どの選手におかれましても、規律厳正にしてよく操法に習熟されていました。競技の結果、昨年に続き第二分団の連覇となりました。本当におめでとうございます。

今回、久しぶりとなる女性消防団員によるポンプ操法演技は、とても素晴らしく、心強く感じました。来年は、正規メンバーとして出場される期待も込めまして、今後のご活躍を楽しみにしております。

結びになりますが、幸消防団の益々のご発展と、団員皆様並びにご家族皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

新入団員紹介



第一分団
高梨 昇

地域のために、出来る限り頑張ります！



第三分団
宮島 紀歩(姉)
川崎幸病院勤務

何か起こったときに、行動できる地域の一人でありたいと思っています。



第三分団
宮島 彩里(妹)
学生

自分でできることを精一杯取り組んでいき、地域のため頑張ります。



第四分団
小西 明日香
ニクイ学館勤務

私の両親は消防団員でした。懸命に訓練する母、人を大切にする父の姿を見て、消防団に憧れていました。仕事と幼児二人がおり微力ですが、少しでもお役にたてるよう頑張ります。



積載品及びポンプ性能検査
(四月十六日)



ハッピーロード商店街で団員募集広報活動実施(四月四日)

4月以降の消防団活動



風水害発生時における連携訓練

水防訓練
H29.6.3



要援護者を担架で搬送!



積土のう工法



月の輪工法



シート張り工法



消防団の魅力をPR!!



六月九日(金曜日)に第四分団小原部長と青木団員が、市立南加瀬小学校四年生の社会科授業「地域を守っている人々」で消防団についての講話をしました。

幸消防団の成り立ちから、消防団の役割、郷土愛護の精神について、小学生に分かりやすく説明しました。

(生徒からたくさん質問を受けました。)

六月七日(水曜日)に第二分団器具置場で、市立戸手小学校の丸山先生が、消防団について取材に来られました。

小学四年生の社会科の授業の資料にしたいとのこと、丸山先生は「消防団の必要性や役割、今後の課題について授業で生徒に考えてもらいたい」とのこと。

第二分団の中村分団長及び新田副分団長以下5名で取材対応し、入団したきっかけや消防団の今後の課題について、熱く話をしました。

(丸山先生【右】の質問に答える中村分団長)



第45回 幸消防団ポンプ操法大会

平成29年5月14日(日曜日)に第45回幸消防団ポンプ操法大会が行われました。団員の皆様、大変お疲れ様でした！

激闘の上、第2分団が連覇を勝ち取りました！！おめでとうございます！！



連覇した第2分団の選手



第1分団 行くぞ～！



気迫の第2分団



選手宣誓 第3分団 塩田班長



第4分団 緊張感漂う開始直前

第3分団 筒先員交代



女性消防団員も頑張りました！！

女性消防団員2チーム ポンプ操法お疲れ様でした！今後も、益々のご活躍を期待しています！

受賞

おめでとうございます

◎消防庁長官表彰 (三月八日)

永年勤続功労章

本 団 広報部長 松井 満

◎日本消防協会会長表彰 (三月七日)

勤続章 (三十年)

第二分団 分団長 中村 泰司

第三分団 副分団長 新井 敏浩

第四分団 部 長 菅原 文夫

◎神奈川県知事表彰 (三月二十八日)

永年勤続優良消防団員 (三十年)

第二分団 分団長 中村 泰司

第三分団 副分団長 新井 敏浩

第四分団 部 長 菅原 文夫

◎神奈川県消防協会会長表彰
功績賞 (三月二十八日)

第三分団 分団長 首藤 幹夫

勤続章 (二十年)

第一分団 班 長 田澤 慶克

第三分団 班 長 遠藤多恵子

第四分団 班 長 木山 芳子

第四分団 班 長 安藤 和行

第四分団 班 長 竹生恵美子

第四分団 班 長 青木 真弓

消防団
三原則隣保共助
郷土愛護
犠牲奉公

幸消防署幹部紹介

署長

高橋 俊勝

副署長

風間 昭一

予防課

予防課長

瀧下 隆男

庶務係長

北村 健太

予防係長

伊藤 高志

危険物・査察係長

田崎 幹夫

施設整備担当係長

櫻井 義光

消防団担当

鈴木 浩一

警防課

警防統括担当課長

竹内 正宏

警防第一課

警防第一課長

宮島 孝浩

警防係長

後藤 勝充

調査係長

早坂 保

救急係長

三浦 唯史

南河原出張所長

板垣 憲明

平間出張所長

室賀 康広

加瀬出張所長

仰 義博

警防第二課

警防第二課長

井澤 隆

警防係長

中川 毅史

調査係長

鈴木 浩

救急係長

佐原 伯武

南河原出張所長

森角 哲也

平間出張所長

堀口 幸夫

加瀬出張所長

原 光生

幸消防団幹部紹介

団 長

副 長

副 長

副 長

副 長

副 長

副 長

高橋 克明

上田 常晴

蒲田 賢

塩澤 秀夫

後藤 重春

中西 善博

松井 満

第一分団長

第二分団長

第三分団長

第四分団長

第一分団長

第二分団長

第三分団長

細谷 三康

中村 泰司

首藤 幹夫

村石 勉



退団

永い間お疲れ様でした

元第三分団 副分団長

新井 敏浩 様

(平成二十九年

三月三十一日)

消防団員募集

幸消防団では新規団員を募集しています。

資格 幸区内在住、在勤の満18歳以上の健康な人

・特別職の公務員として活動中の負傷などは
公務災害として補償されます。・班長以上の階級に3年以上在職した団員は、
防火管理者の資格を得ることができます。

問合せ先 幸消防署予防課 Tel 044(511)0119

Fax 044(544)0119

編集後記

幸消防団だより六十号をお届けし
ます。発行に当り、関係各位のご寄稿に深
く感謝致します。発行責任者 高橋 克明
編集 幸消防団広報部

第一分団 松井 満

第二分団 坂井 雅子

第三分団 鈴木 盛樹

第四分団 菅原 幸子

青木 真弓